

平 21 日中体第 273 号

平成 21 年 10 月 7 日

都道府県中学校体育連盟 会長 様
連絡責任者 様

財団法人 日本中学校体育連盟
会 長 岩 瀬 正 司
(公印省略)

新型インフルエンザに関わる諸課題への対応について

全国中学校体育大会夏季大会の開催につきましては、開催地である九州ブロック 8 県の方々のご尽力と皆様方のご協力により、特に大きな問題もなく成功のうちに終了致しました。ありがとうございました。これから、冬季大会が開催されますが、ご支援とご協力方よろしくお願いいたします。

つきましては、新型インフルエンザは、全国中学校体育大会夏季大会におきましても、散発的に発生致しております。開催地の適切な対応により蔓延する状況にいたってはおりませんが、冬季大会を目前に控え、更なる対応方よろしくお願いいたします。

全国中学校体育大会開催時には、全国各地より選手・役員をはじめ、多くの方々が開催地へ来県されることを考慮した時、新たな感染者が発生したり、感染が広がる可能性もあることを心配しております。できる限り、感染者が出ないように、また、万一発生した場合等蔓延を予防するためにも、適切な対応が図れますよう格段のご配慮と再確認の程、重ねてよろしくお願いいたします。開催地につきましては、別途、依頼文を送付してあります。

記

1、全国中学校体育大会の開催地への出発前の対応について

(1) 出発前の健康チェックをきめ細かく実施する。点検結果は、記録する。

特に、発熱、咳、体調不良等風邪様症状については、入念にチェックし、異常があった場合は、専門医療機関の診察を受ける。また、日頃からの手洗い、うがい等一般的な予防対策を徹底する。

(2) 出発前に感染している生徒が判明した場合は、当該生徒の全国中学校体育大会への参加は自粛させる。また、感染した生徒との濃厚接触生徒等（感染の恐れのある生徒含む）については、その状況を正確に把握するために、チーム全体の健康観察を迅速かつ的確に実施し、得られた情報を踏まえ、医療機関・教育委員会・当該学校・当該中学校体育連盟等で慎重に審議し、選手・チーム等の派遣の可否を決定する。(学校閉鎖・学級閉鎖等の場合も同様とする)

(3) 上記の状態が発生した場合は、速やかにその内容の詳細を本連盟及び開催地実行委員会に報告する。

(4) 大会前に不参加の届け出があった場合の補充の大会参加については（団体と個人含

む)、参加申込み以前の場合は、当該中学校体育連盟に一任する。参加申込み以後の場合は、原則として補充参加は認めない。

2、全国中学校体育大会の開催地に到着後の対応について

- (1) 開催地実行委員会は監督者会議の折に、予防及び発生等の場合の届け出、対策等を徹底する。
 - ・参加選手への健康管理、健康チェック（健康記録）
 - ・手洗い（アルコールによる手指等消毒）、うがいの励行（大会会場、宿舎等）
 - ・発熱（特に 38 度以上）、関節の痛み、筋肉痛、喉の痛み、頭痛、全身の倦怠感、鼻水または鼻づまり、咳等のインフルエンザ様症状及び体調不良の選手等がいる場合は、必ず、専門医療機関と連絡をとり受診（大会実行委員会への届け出、報告）
 - ・各宿舎、大会会場の入り口等に手指の消毒薬を設置、励行（宿舎、会場に依頼）
- (2) インフルエンザ様症状が認められ、現地の医療機関で感染または感染の恐れがあると診断、確認された場合、速やかにその状況を各競技実行委員会へ報告（実行委員会→日本中体連）、専門の医療機関で診察、治療を受け、医療機関の指導のもとに行動する。（罹患届け出用紙等作成）
- (3) 二次感染の確認や対応等については、専門医療機関、行政（教育委員会、保健所等）日本中体連、実行委員会等の指示、指導を受ける。（実行委員会指示）
- (4) 濃厚接触者（感染の恐れのある場合含む）については、症状が確認されない場合であっても、医療機関の指導、指示を受ける。大会への出場については、状況を再確認し、参加各校の責任者の責任と判断に委ねる。但し、決して無理はさせない配慮をする。（実行委員会へ報告）
- (5) 感染が確認された場合、専門の医療機関の治療を受けた後に安全に当該選手、関係校を帰宅させることも配慮しなければならない。その際、当該学校、専門医療機関、保健所、教育委員会、日本中体連、実行委員会等で検討、確認し帰宅させる。（実行委員会指示）
- (6) 感染者発生に関する報道対応について
 - ・窓口の一本化を図る。（開催地実行委員長等）
 - ・学校名等、公表内容については、当該校の学校長（責任者）の承認と承諾を得る。
 - ・あくまでも発生状況により適切に対応する。本大会全体へ与える影響が大きく、深刻な場合、かなり限定された場合等も考えられる。（本大会及び他の大会等への影響が考えられる場合は日本中体連等も参加）
- (7) 関係諸機関（保健所、教育委員会、日本中体連、実行委員会、競技団体等）との連携を図る。
- (8) ノロウイルス等の心配もあるので、併せて同様の配慮、対応をする。

※連絡先 （財）日本中学校体育連盟 専務理事 三辻陽夫（090-2656-9315）